

100

大河津分水 通水100周年

The Ohkouzu Diversion Channel 100th Anniversary

越後平野を水害から守るためにつくられた人工の河川。
100年前の工事はとても難しいもので、
失敗や挫折もたくさんありましたが、
多くの人たちがあきらめずに困難を乗り越え、
1922年に通水しました。
大河津分水によって越後平野の土地利用は一変し、
今でも私たちのくらしは大河津分水に支えられています。



1896(明治29)年 横田切れ



1907(明治40)年～ 工事



1922(大正11)年 通水



現在 大河津分水と越後平野

ターニングポイント

大河津分水は新潟の

当たり前にある大河津分水ですが、今の私たちの暮らしがあるのは大河津分水のおかげです。言い過ぎなのではと最初は思っていたのですが、知れば知る程、守護神です！



日本一の米どころ



新幹線や高速道路



これ全部
大河津分水
のおかげ
です！

私たちの街



やすらぎ堤



100年前によくつくりましたよね。ほんと新潟の人たちってすごいと思います。新潟は災害が多いけど乗り越えてきましたよね。私たちにもその心が受け継がれているのかもしれないと感じています。

WEBSITE
大河津分水通水100周年
ホームページはこちら



LOGO MARK
大河津分水通水100周年
記念ロゴマークはこちら



100 令和4年は大河津分水 通水100周年



令和4年度

信濃川・魚野川総合水防演習

未来へつなげ 地域のチカラ



令和4年

6/5

目 入場無料

8:30~11:50 (予定)

新潟県燕市五千石地先
(大河津分水路右岸 大河津可動堰上流)

オープニングセレモニー 8:30~ 演奏: 分水太鼓、新潟県警察音楽隊

演習内容

情報収集 水防工法 救援物資輸送 応急復旧工 ライフライン復旧 救難救助

ご来場の際は、新型コロナウイルス感染症対策のため
お手持ちのスマートフォンに**接触確認アプリ「COCOA」**及び
新潟県新型コロナお知らせシステムLINEアプリのダウンロードを
お願いいたします。



展示・体験コーナー

パネル・災害対策車両展示、土のう作り・土のう積み体験
流速体験、防災学習コーナー など

緊急速報メール
10時40分頃
訓練のため燕市及び長岡市、見附市、弥彦村、新潟市
(南区・西蒲区・西区)に緊急速報メールが発信されます。
予めご了承ください。



演習内容

- 水防工法：水流し工、シート張り工、月の輪工、積み土のう工、改良積み土のう工
- 避難訓練：住民避難、避難所受入、
- 避難所支援訓練：水道管復旧、電気復旧
- 救難救助訓練：ロープブリッジ救助、ヘリコプターによるつり上げ救助

展示・体験コーナー

- 防災学習
- 豪雨体験
- 流速体験
- 災害対策車両展示
- 土石流模型実験
- 土のう作り・土のう積み体験

LIVE 演習の様子を信濃川河川事務所のホームページでライブ放送します!

